

# 行田 歴史系譜 313

資料がかたる  
行田の歴史

13

## 徳川家康と鷹狩

徳川家康は当時としては長寿である75歳を全うしました。その理由の一つに自身の健康管理に大変気を遣っていたことが挙げられます。漢方薬の知識があり、自ら薬を調合して服用していたことは知られていますが、大好きだった鷹狩も健康維持に一役買っていました。家康は隠居して駿府城に移ってから秋から冬にかけて、関東地方各所を鷹狩で巡りました。その拠点の一つとなっていたのが忍城です。

家康の行動を記録した『駿府記』(当代記)などの史料を見ると、家康は慶長6年(1601)から元和元年(1615)までの15年間に鷹狩のため、たびたび忍城を訪れています。慶長16年は11月5日から13日まで在城し、8日に行った鷹狩で捕えた獲物を家臣たちに振る舞っています。この日の夜には伊



『駿府記』(国立公文書館所蔵)慶長18年11月の記載

達政宗が家康を訪ねて忍城に来城しています。慶長18年は10月30日に忍城を訪れ、翌月19日まで滞在しました。予定ではもう少し早く出発するはずでしたが、サナダムシによる体調不良に悩まされ、滞在が延びたようです。また、地元の農民たちが代官深津九郎の非法を家康に直訴するという事件が起き、家康は直接農民たちから話を聞き、代官を処罰しました。

忍城の本丸には家康が滞在するための御殿が造られました。建物の規模など詳しい内容は不明ですが、『駿府記』には「忍御殿」、阿部家の記録『公餘録』には「本丸ハ権現様御殿之御跡」と記されています。駿府城で死去した家康の遺骸は元和3年3月から4月にかけて久能山から日光に運ばれますが、その途中3月27日には忍城で一泊しています。おそらく「忍御殿」に一晩安置されたと思われ、これが所縁の深い忍城への最後の来城となったのです。

(郷土博物館 鈴木紀三雄)

## はじめまして



### 令和元年6月生まれのお子さんを募集します

- 4月1日(水)~30日(休)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、5月1日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



### 平成31年4月生まれのおともだち



**新井 ちゆり**  
新井 紬菜ちゃん(長野)  
平成31年4月14日生まれ  
父・孝夫さん 母・里美さん  
「ちゆりちゃん、だいすき♡」



**小谷 はる**  
小谷 春瑠ちゃん(持田)  
平成31年4月12日生まれ  
父・正博さん 母・美紀さん  
「元気に大きくなってね!」



**平野 すみれ**  
平野 澄伶ちゃん(桜町)  
平成31年4月22日生まれ  
父・信司さん 母・園子さん  
「笑顔いっぱい  
元気に大きくなあれ♡」



**宮崎 いずみ**  
宮崎 泉ちゃん(斎条)  
平成31年4月29日生まれ  
父・勉さん 母・麻衣さん  
「いつまでも  
その笑顔でいてね♡」



**石井 はると**  
石井 陽和ちゃん(西新町)  
平成31年4月6日生まれ  
父・愛和さん 母・絵里加さん  
「はるくん、  
楽しい毎日ありがとう!」



**齊藤 うた**  
齊藤 詩ちゃん(榑田町)  
平成31年4月15日生まれ  
父・広樹さん 母・未来さん  
「みんなから愛される  
優しい子になってね♡」

### 今月の表紙

2月24日、商工センターで「まちの賑わい`感謝祭。~音楽と菓子の祭典2020~」が行われました。

市内の菓子店の和菓子や洋菓子などが並び、来場者は人気の品々を買っていました。また、ステージでは歌や演奏、ダンスなどが披露され、会場は大いに盛り上がりました。

■市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。

■市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

■市報をダイジ版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



環境にやさしい  
植物油インキ

市報ぎょうだは  
再生紙を  
使用しています